



第76回日本皮膚科学会中部支部学術大会 スポンサードシンポジウム2

ハイブリッド開催

日時：2025年10月26日(日) 9:00～11:00

会場：国立京都国際会館 2階「第2会場」(Room A)

〒606-0001 京都府京都市左京区岩倉大鷲町422

テーマ

アトピー性皮膚炎の病態を今一度考え、 治療に落とし込む

座長

益田 浩司 先生 京都府立医科大学大学院医学研究科 皮膚科学 准教授

松下 貴史 先生 金沢大学医薬保健研究域医学系 皮膚分子病態学 教授

神人 正寿 先生 和歌山県立医科大学 皮膚科 教授

講演1

「皮膚自然リンパ球による恒常性維持とアレルギー性炎症」

小林 哲郎 先生 理化学研究所 生命医科学研究センター

自然免疫システム研究チーム 副チームリーダー

講演2

「アトピー性皮膚炎治療における炎症把握の重要性
～質の高い寛解を目指すために～」

山中 恵一 先生 三重大学大学院医学系研究科 皮膚科学教室 教授

講演3

「自然リンパ球の考え方をアトピー性皮膚炎の臨床に生かすには」

今井 康友 先生 野田阪神駅前いまい皮フ科小児皮フ科アレルギー科 院長

LIVE配信

本セミナーはライブ配信でご視聴になれます。

視聴方法の詳細は学術大会ウェブサイト (<https://cjda76.jda-conv.jp/>) をご確認ください。



共催：第76回日本皮膚科学会中部支部学術大会

サノフィ株式会社 リジェネロン・ジャパン株式会社

sanofi

REGENERON